



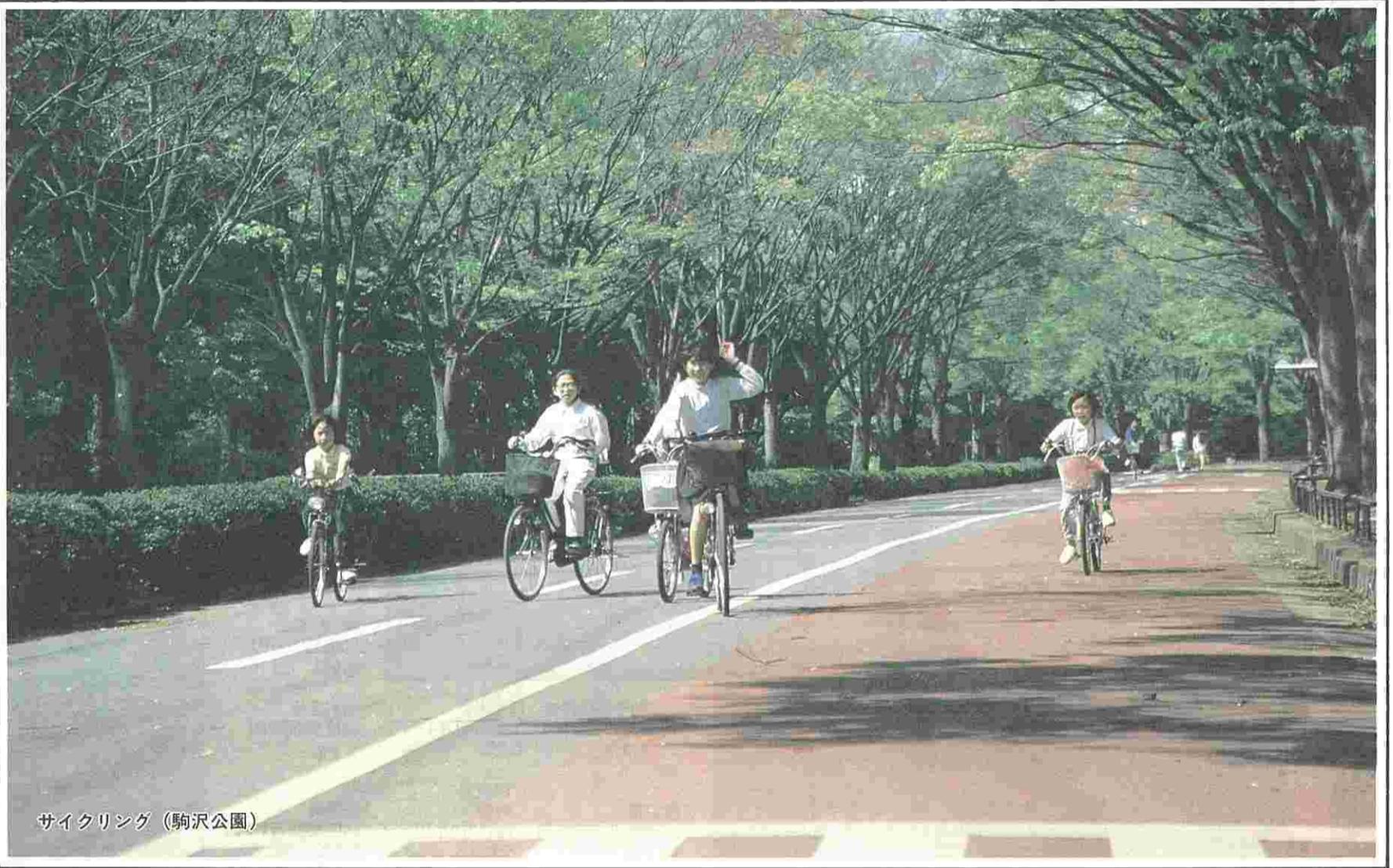
せたがや 区議会だより

No. 123

本号の概要

1面/議決内容	4・5面/会派意見
2・3面/予算審議のあらまし	6・7面/質問 8面/請願 意見書

この区議会だよりは再生紙を使用しています



サイクリング (駒沢公園)

2年度予算が成立

今号では、平成2年第1回定例会での審議内容などを紹介します。今回の定例会は3月5日から27日まで、23日間の会期で開かれました。

議決内容

今回の定例会には、2年度予算をはじめ、区長から41の案件が、議員からは3つの案件が提出されました。

2年度各会計予算 4件

(賛成多数 賛成/自公/社共/民・無ク、生活ク/反対/行革)

関係記事は2・5ページに掲載

元年度各会計補正予算 3件 (全員賛成)

一般会計 (第四次)

国民健康保険事業会計 (第一次)

老人保健医療会計 (第二次)

補正後の各会計予算は次のとおり。

一般会計 二〇一億九千九百六十七万一千円

国保会計 三億八千八百七十四千円

老医会計 三億五千四百八十二万二千円

一般会計第三次補正予算は別掲

工事請負契約の変更 5件 (全員賛成)

仮称北沢タウンホール新築工事

工事名	予定開工(平成2年)	予定完了(平成2年)
建築	6月30日	9月29日
空調換気		
給水衛生	7月31日	10月15日
電気		
昇降機		

技能労働者不足などに伴う工事の遅れによるもの。

条例の新設 7件 (全員賛成)

財団法人に対する助成条例

区が設立した財団の安定した運営を図るため、必要経費を助成するもの。

条例の題名を統一する条例

条例のなかの区の表示を「東京都世田谷区」から「世田谷区」に改めた。

産業交流センター建設基金条例

産業交流センターの建設資金として、基金を新設した。

区営住宅管理条例

区営住宅の設置、管理に必要な事項を定めた。

公営住宅管理基金条例

区営住宅などを維持、管理するための基金を新設した。

住宅条例

健康で文化的な住生活の維持、向上を目的とした住宅政策の基本方針を定めた。

住宅整備基金条例

住宅を整備するための基金を新設した。

条例の一部改正 11件

職員の給与条例 (全員賛成)

職員の期末手当の支給率を改定した。

婦人福祉資金貸付条例 (全員賛成)

貸付限度額を増額したことなど。

国民健康保険条例

総合運動場条例 (全員賛成)

庭球場の夜間照明設備の設置に伴い、照明使用料を定めた。

区議・特別職等の報酬・給与・費用弁償条例の一部改正 8件

区長・助役・収入役

区議・正副議長・正副委員長

教育委員

教育長

選挙管理委員

選挙管理委員

監査委員

農業委員

選挙長・管理者・立会人

(賛成多数 賛成/自公/社共/民・無ク、生活ク/反対/行革)

財産の取得 1件 (全員賛成)

仮称希望丘区民集会所・希望丘まちかど図書室用建物

住宅・都市整備公団が建設した建物の一部を取得した。所在地 船橋7丁目8-4

負担附贈与の受入れ 1件 (全員賛成)

仮称区営粕谷4丁目アパート、区営桜丘2丁目アパート

東京都より区営住宅として無償贈与を受けた。所在地 粕谷4丁目4-11、桜丘2丁目13-1

人権擁護委員候補者の推薦 (全員賛成)

次の候補者を法務大臣あてに推薦することにした。

村瀬 和子 (三軒茶屋2丁目6-3 70歳 無職 再)

長谷川 重夫 (上馬4丁目12-3 61歳 養護施設長 新)

松本 三樹夫 (下馬5丁目30-2 52歳 弁護士 新)

植松 英二 (代田3丁目47-9 60歳 幼児施設園長 新)

議員提出議案 3件 (全員賛成)

区議会委員会条例及び区議会事務局条例

区議会会議規則

以上2件は、区の表示を統一することに伴い、一部を改正したもの。

意見書

固定資産税等の負担軽減に関する意見書

内容は8ページに掲載

平成2年第1回臨時会の議決内容

1月29日に臨時会が開催されました。

元年度一般会計補正予算 (第三次) (全員賛成)

2月に行われた衆議院議員選挙に伴う予算を追加した。補正後の予算額は、一七九億三二八万七千円。

児童遊園名	所在地
代沢4丁目	代沢4丁目18-12
上北沢5丁目	上北沢5丁目47-2
上北沢5丁目第2	上北沢5丁目48-10
大原	大原1丁目12-7
喜多見1丁目	喜多見1丁目4-19先
千駄山	北鳥山1丁目5-3

申請者が直接工事できるよう、工事方法を変更したことなど。

公園条例 (全員賛成)

田町公園 (大蔵5丁目22-3)、上祖師谷1丁目公園 (上祖師谷1丁目16-13)、喜多見8丁目小緑地 (喜多見8丁目1-1) を新設したことなど。

児童遊園条例 (全員賛成)

次の児童遊園を新設した。

住宅整備基金の新設に伴い、基金の目的を変更した。

自転車等放置防止条例 (全員賛成)

烏山地下自転車等駐車場 (南鳥山6丁目2-21) を新設するとともに、回数券による使用料の納入方法を定めた。

私道整備・私道排水設備助成条例 (全員賛成)

申請者が直接工事できるよう、工事方法を変更したことなど。

公園条例 (全員賛成)

田町公園 (大蔵5丁目22-3)、上祖師谷1丁目公園 (上祖師谷1丁目16-13)、喜多見8丁目小緑地 (喜多見8丁目1-1) を新設したことなど。

児童遊園条例 (全員賛成)

次の児童遊園を新設した。

申請者が直接工事できるよう、工事方法を変更したことなど。

公園条例 (全員賛成)

田町公園 (大蔵5丁目22-3)、上祖師谷1丁目公園 (上祖師谷1丁目16-13)、喜多見8丁目小緑地 (喜多見8丁目1-1) を新設したことなど。

児童遊園条例 (全員賛成)

次の児童遊園を新設した。

申請者が直接工事できるよう、工事方法を変更したことなど。

公園条例 (全員賛成)

田町公園 (大蔵5丁目22-3)、上祖師谷1丁目公園 (上祖師谷1丁目16-13)、喜多見8丁目小緑地 (喜多見8丁目1-1) を新設したことなど。

児童遊園条例 (全員賛成)

次の児童遊園を新設した。

申請者が直接工事できるよう、工事方法を変更したことなど。

公園条例 (全員賛成)

田町公園 (大蔵5丁目22-3)、上祖師谷1丁目公園 (上祖師谷1丁目16-13)、喜多見8丁目小緑地 (喜多見8丁目1-1) を新設したことなど。

児童遊園条例 (全員賛成)

次の児童遊園を新設した。

住宅政策や環境問題などを 中心に活発な論議を展開

予算審議の あらまし

予算総額2511億7528万円	
内	一般会計 1831億3000万円
容	国民健康保険事業会計 322億8457万円
	老人保健医療会計 350億5579万4千円
	中学校給食費会計 7億491万6千円

委員会での審議に先立ち、2年度予算の概要について次のような説明がありました。

わが国の経済は、個人消費と設備投資が、あいまって景気の上昇を続け、税制改革による一時的な変動はあったものの、依然として拡大基調となっている。こうした状況のなか、国の予算案は元年度に引き続き高い伸びとなっている。

区の財政見通しは、財政運営の根幹となる特別区税の大きな伸びが期待できないものの、利子割交付金などは前年度を上回る状況にあり、全体としては順調な財源の確保が見込まれる。しかしながら、地価の高値安定などが財政運営に及ぼす影響は依然として大きいものがある。

こうした社会情勢をふまえ、健全財政を維持しつつ、基本計画のめざす快適環境の創出、高齢化や情報化への対応、都市基盤の整備などに対する事業に重点的に財源を配分し、ヒューマン都市世田谷の実現に努めることを基本に、予算を編成した。

一般会計の歳入歳出予算の内訳は、下記のとおりです。

総額二五一一億円を超える平成2年度の歳入歳出予算案が区長から提出され、3月27日の本会議において、原案どおり可決されました。

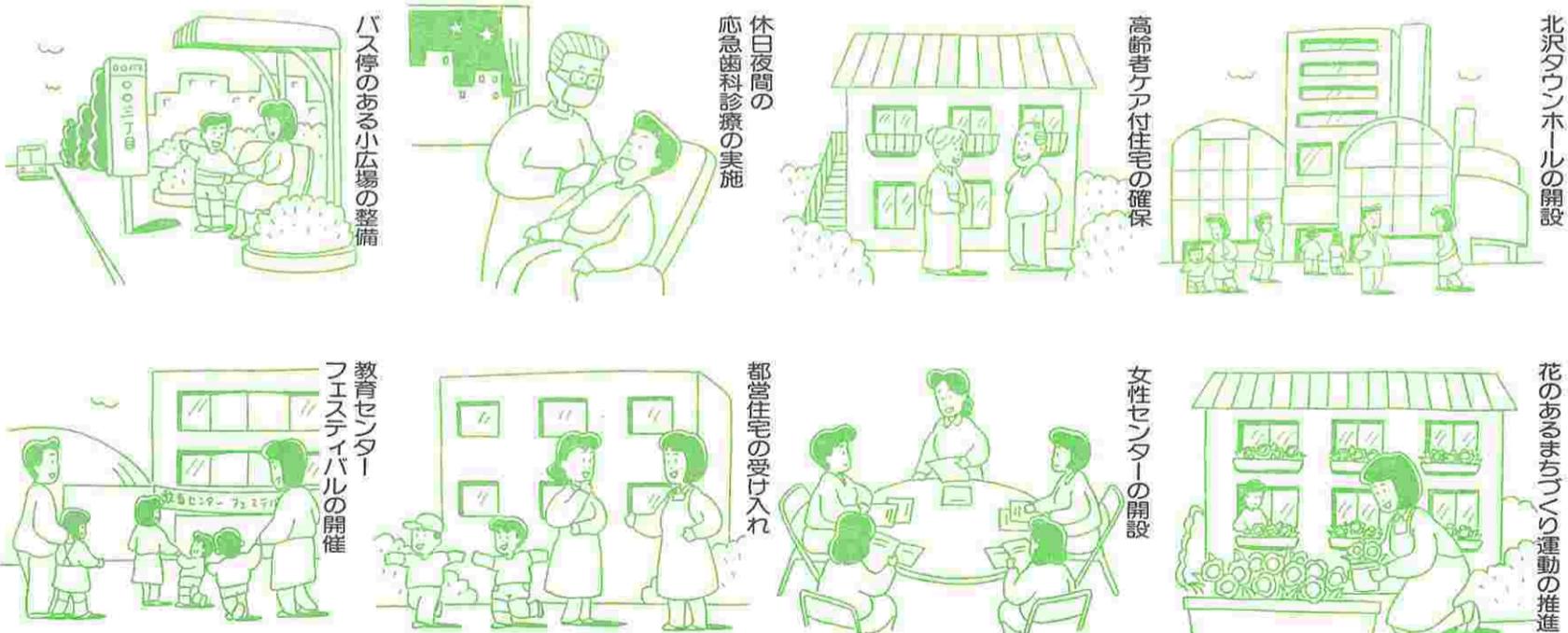
予算の審議にあたっては、「予算特別委員会」を設置し、7日間にわたり、区政の様々な分野ごとに慎重な審議を行いました。

審議の内容については、主な質問・要望事項として次のページに掲載してあります。また、予算に対する各会派の意見は、4・5ページに掲載してあります。



一般会計の内訳

主な新規事業



区長の区議会招集 あいさつ(要旨)

社会の変化に対応し 積極的に区政を推進

区民生活を取り巻く社会情勢が急激に変化するなか、区政に期待される役割はますます大きくなっており、80万区民の暮らしを守り、個性豊かなヒューマン都市の実現に向け、21世紀の世田谷を展望する新基本計画の推進に全力をあげてまいります。

このたび、地価高騰による居住への不安を解消するため、住宅政策の基本方針となる、住宅条例を全国でも初めて提案いたしました。さらに、都営住宅の移管や住宅整備方針、住宅整備基金を創設し、定住化促進に向け総合的な施策を展開してまいります。

地域福祉ネットワークの確立では、高齢者が地域で安心して暮らせるよう在宅サービスセンターを各地区に整備してまいります。高齢者向け住宅や特別養護老人ホームの建設にも取り組みます。ふれあい公社事業も拡充させていただきます。

地球環境問題への取り組みでは、環境管理計画を策定し、リサイクルや河川の浄化、雨水浸透施設の普及など区民と一体となった事業を展開するとともに、地域の環境保護に配慮したまちづくりを進めてまいります。

地域に根差した行政の新たな仕組みづくりでは、来年4月の地域事務所の開設に向け、区民の理解と協力が得られるよう、「打って響くまちづくり」をテーマにPRを徹底します。あわせて出張所の機能も強化していきます。さらに、特別区制度改革の実現をめざし、広く区民の皆さんの理解と支持を訴えてまいります。

これらの諸課題をふまえ、2年度予算は、実施計画事業に重点的に財源を配分し、区民生活の向上にむけ、きめ細かく、かつ積極的に編成しました。教育・文化の振興、健康で安心して暮らせる福祉社会の形成、活力ある地域経済の振興、都市基盤の整備、潤いのある生活環境の形成など、各分野において積極的な施策を展開してまいります。

予算特別委員会での

主な質問・要望事項

予算特別委員会で審議した内容を分野別、会派別にお伝えします。

行財政の効率化をめぐって

●自由民主党

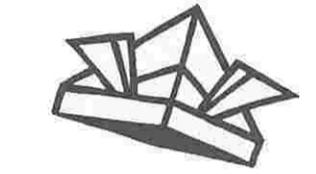
- 的確な見直しによる行財政運営の推進
- 基本計画の実現に向けた施策の展開
- 地域行政制度発足への万全な取組み
- 選挙の即日開票の実施
- 職員の高質向上への取組み(研修の充実、勤務評定の徹底、窓口対応の改善など)
- 国際交流事業の拡充
- 入札不調や工事遅延問題への的確な対応
- 庁内の古紙回収体制の確立
- 文化スポーツ振興財団と基金の設置

●公明党

- 社会情勢の変化に応じた実施計画の策定
- ニューメディアによる広報の充実
- 千歳清掃工場改築に伴う周辺地区の整備
- 区内在住外国人との交流促進
- 企業と連携した環境問題への取組み
- 区民写真展の開催

●日本社会党

- 適切な財政運営による基本計画の実現
- 都区財調交付金の増額に向けた取組み
- 平和事業の積極的な展開
- 区民参加による地域行政制度の確立
- 「プライバシー」保護条例の早期制定
- 日本共産党
- 将来的に確見通した実施計画の策定



区民生活の向上をめぐって

●自由民主党

- 税金徴収の徹底と適正課税への取組み
- 地区会館使用料の見直し
- 町会、自治会活動への積極的な支援
- 防災無線の整備と消防団への助成
- 緑化事業の一層の推進
- ゴミの減量と資源再利用の促進
- 中小商工業の振興(華工業地域の保全、資金貸付事業の拡充、産業交流センターの早期建設)
- 農地保全への積極的な取組み

●公明党

- ゴミ問題への強力な取組み(リサイクルの推進、区民へのPR、過剰包装の抑制)
- 区民要望に応える地区会館の運営
- 緑のトラスト運動の積極的な展開
- 大気汚染対策の強化
- 勤労者共済会事業の一層の充実
- 日本社会党
- 防災設備の維持管理の徹底

福祉・保健の充実をめぐって

●自由民主党

- 高齢者施策の推進(特別養護老人ホームの増設、リハビリ事業の拡大、医療と福祉の連携強化など)
- 老人医療費の適正化に向けた取組み
- 総合福祉センター事業の充実
- 医療従事者の人材確保
- 児童の健全育成に向けた全庁的な取組み
- がん検診事業の一層の充実
- 休日、夜間の歯科応急診療事業の推進
- 母子保健事業のきめ細かな展開

●公明党

- 福祉施設で働く人材の確保
- 北沢地域への福祉施設の増設
- 青少年の健全育成に向けた施策の推進
- 痴呆性老人の介護事業の充実
- 高齢者向け借上住宅の拡大
- 成人病予防対策の充実と啓発事業の推進
- 日本社会党
- 生活保護行政の一層の推進
- 国民年金保険料の負担軽減への働きかけ
- 学童クラブの増設
- 玉川地域への高齢者施設の建設
- 区民健康診査事業の拡充

都市整備の推進をめぐって

●自由民主党

- 道路整備の促進(財源の十分な確保、用地取得体制の強化、都市計画道路の実現、生活道路の整備、すみ切り指導の徹底)
- 住宅条例に基づく積極的な住宅供給
- 区民要望に応える用途規制の緩和
- 河川浄化に向けた下水道の積極的な整備
- 明大前駅周辺のまちづくり事業の推進
- 成城学園前駅大踏切の交通渋滞の解消
- 世田谷線沿線コミュニティ道路の実現
- 区内各駅へのトイレの設置

●公明党

- 環7や環8をまたぐ歩行者デッキの設置
- 多様な手法による住宅供給の促進
- 子ども遊び場の確保への取組み
- 交通事故防止に向けた対策の強化
- 二子玉川再開発の推進ときめ細かなPR
- バス停留所へのベンチや屋根の設置
- 日本社会党
- 歩行者の安全に配慮した道路整備
- 区民の憩いの場となる公園の増設
- 違法駐車問題への積極的な取組み
- 用賀駅前開発での周辺住民の意見尊重
- 区民の定住化を図る住宅施策の展開

●日本共産党

- 再開発やまちづくりへの慎重な取組み
- 公共住宅の供給拡大
- 住民の意向を尊重した計画的な道路整備
- 民社党・無所属クラブ
- 三軒茶屋再開発事業の一層の推進(財源の確保、PRの徹底)
- 下北沢の再開発用地の積極的な取得
- 生活クラブ
- 水や土に親しめる公園の積極的な整備
- 世田谷行革110番
- 用地取得に向けた情報収集体制の強化

教育行政の進展をめぐって

●自由民主党

- 空き教室を有効活用した学校施設の充実
- 学校改革モデル事業への万全な取組み
- 水位調節が簡単な学校プールの設置
- 教員の資質向上にむけた研修の充実
- 学校での国旗掲揚、国歌斉唱の徹底
- 研究奨励校、研究課題校の拡大
- 夏休みを利用した校外授業の実施
- 児童生徒のボランティア活動への支援
- 野毛大塚古墳保存への強力な取組み
- 教育会館の事業拡充と利用促進のPR
- 公明党
- 学校改革への強力な取組み(個人的な校舎、校庭の拡張、区民施設の併設など)
- 学習障害児への適切な対応
- 環境問題に対する児童生徒の意識啓発



予算特別委員会

- 校内暴力の防止に向けた積極的な取組み
- 気軽に楽しめるスポーツの振興
- 日本社会党
- 民主教育の一層の推進
- 学校への日の丸、君が代の強制回避
- 地域に開かれた学校の実現(改築指針の早期策定、計画的な改築)
- 学校警備機械化問題への慎重な対応
- 日本共産党
- 教育内容の充実と学校周辺の環境保全
- 地域図書館の充実
- 埋蔵文化財の公開への積極的な取組み
- 民社党・無所属クラブ
- 青少年の非行防止への積極的な取組み
- 区立幼稚園への高齢者施設の設置
- 学校プールの地域開放の促進
- 生活クラブ
- 学校でのボランティア教育の推進
- 世田谷行革110番
- 議会における学習指導要領の審議の是非

2年度予算 に対する

党派意見のあらまし



活力ある都市の実現をめざし 都市基盤の整備に全力をあげよ

—自由民主党—
(賛成意見)

21世紀を展望した世田谷の発展をめざし、基本計画の実現に全力で取り組むことが重要だ。財政基盤を強化し、実効ある施策を展開せよ。

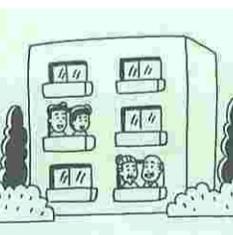
安全で快適な都市の実現には、都市基盤の整備が不可欠だ。財源を積極的に投入するとともに用地取得体制を強化し、道路整

備事業を一層推進せよ。土地の高度利用を促進するため、用途規制を緩和し、まちづくりを円滑に進めよ。区有地の有効活用も図れ。下水道の完全普及、再開発や区画整理事業、公園の増設に力を注げ。

住宅条例に基づき、良好な住宅の確保や居住水準の向上を図る具体的な施策の推進が重要だ。住宅整備方針を策定し、高齢者や障害者の住宅対策に積極的に取り組め。若いファミリー層の定住化に向け、住宅供給を促進せよ。

将来を担う心豊かな人づくりを推進するため、子どもの個性を伸ばす教育の充実と魅力ある学校づくりに全力で取り組め。公德心の醸成にも努めよ。学習指導要領の定める国旗掲揚、国歌斉唱の徹底を図れ。人生80年時代を迎えるなか、生涯学習システムを確立せよ。

国際化の進展に対応し、姉妹都市との交流など国際交流事業を拡充せよ。都知事、区長、区議会議員の同日選挙と即日開票の実施を都に強く働きかけよ。今後とも、区政運営の簡素化、効率化をめざし、行財政改革を一層推進せよ。



基本計画を推進し 区民生活の一層の向上を

—日本社会党—
(賛成意見)

区民が安心して暮らせるよう 実効ある施策の展開を図れ

—公明党—
(賛成意見)

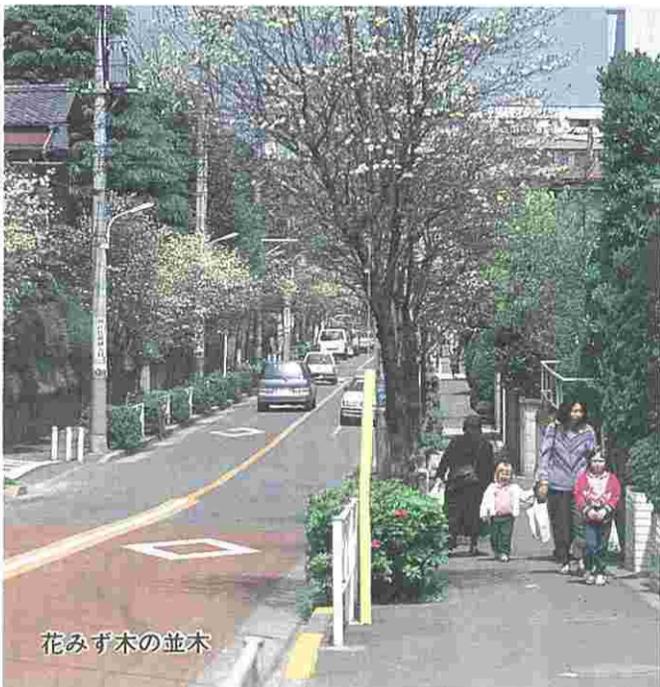


国内外の社会情勢がますます厳しくなるなか、区民に最も身近な自治体として、区民生活の安定を図っていくことが区の最大の責務だ。緊急かつ中長期的な課題に的確に対応できるよう、実効ある施策の展開に努めよ。

寝たきりなどの高齢者の増加に対応していくためには、現代社会の構造を根本から見直していくことが必要だ。ノーマライゼーションの理念のもと、高齢者や障害者の社会参加を促進するため、ハンディキャップに配慮した地域社会の実現をめざせ。特別養護老人ホームや専用住宅の増設、介護体制の整備、健康づくり、生きがい対策などの具体的事業を充実せよ。さらに、福祉のまちづくりや地域コミュニティの形成、福祉と保健、医療のネットワーク化にも全力をあげよ。

地球規模で環境破壊が進むなか、全庁をあげた取り組みが重要だ。環境管理計画を策定し、積極的に施策を展開せよ。区民の意識啓発にも力を注げ。

平和都市宣言を実効あるものとするため、具体的な施策を展開せよ。平和条例の制定に取り組み。



花みず木の並木

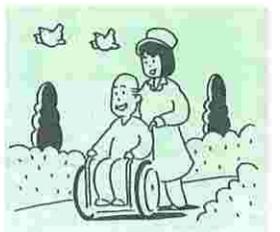
土地・住宅問題では、新たに住宅条例を制定したことを評価する。住宅整備方針を早急に定め、長期にわたる施策の推進に取り組め。具体的に住宅の建設や供給を著実に進めていくため、公有地の有効活用を努めるとともに、公共施設への併設に力を注げ。再開発やまちづくり事業など多様な手法を駆使し、住宅供給を促進せよ。

文明社会の生み出した環境悪化を克服するには、地球規模の問題意識を持ちつつ、日常生活など身近なところから対策を講じていくことが重要だ。区民と一体となってゴミや資源再利用、公害問題に取り組むシステムの確立に努めよ。森林破壊や酸性雨などの深刻化する環境問題への意識啓発に力を注げ。

未来社会創造の主役となる子どもたちの個性あふれる成長を促すため、学校教育の充実にも全力をあげて取り組め。教育の活性化に向け、地域に開かれた学校を築きあげていくことが重要だ。学校改革を積極的に推進せよ。

21世紀を目前に、区民が区政に求める要望は増大かつ多様化している。区民福祉の一層の向上を図っていくため、使命感と責任感、緊張感を持って、積極的な区政運営に努めよ。

電算条例の改正にあたっては、区民のプライバシーを侵害することのないよう、十分に配慮せよ。個人情報保護条例の制定を急げ。



住民本位の きめ細かな施策を展開せよ

—日本共産党—
(賛成意見)

国の日米構造協議における消極的な姿勢や消費税の存続は、国民に多大な犠牲を強いるものだ。都も、各種公共料金を値上げし、都民の暮らしを更に圧迫しようとしている。

こうしたなか、区長は区民生活を守る立場から、消費税の廃止や大店法の存続、農地への宅地並み課税反対などを国や都に強く働きかけよ。区民の深刻な生活実態をふまえ、基本計画を見直すなど、的確な施策の展開に努めよ。地方自治を守るためにも、自治権の拡充に全力をあげよ。



駒沢緑泉公園

高齢者福祉の推進では、行政責任による施策の展開が重要だ。高齢者住宅の建設や借り上げ住宅の供給拡大に努めよ。特別養護老人ホームの増設、入院見舞金制度の創設などにも積極的に取り組め。在宅サービスの向上にむけ、家庭奉仕員制度の拡充を図れ。

区民の命と健康を守るため、保健衛生事業の充実を力をつけ。福祉領域との連携による訪問看護制度の拡充に取り組め。保健所の組織体制を整備するとともに、食品の安全性の確保に向け、監視・指導の強化に努めよ。



効率的な行政運営に努め 区民福祉の向上に全力を注げ

—民社党・無所属クラブ—
(賛成意見)

住宅条例に基づいた、良質な低家賃の住宅の供給促進に向け、積極的に施策を展開せよ。公共住宅の建設、借り上げ住宅の確保に力を注げ。公営住宅の建て替えにあたっては、居住者が住み続けられる適切な家賃となるよう、対策を講じよ。

再開発や道路整備などのまちづくり事業は、住民参加を基本に進めなければならない。都市整備方針を見直し、三軒茶屋の再開発では、住民の意見を十分尊重せよ。

深刻化する環境問題への対応が急務だ。環境管理計画を策定し、大気汚染などの公害対策に積極的に取り組め。緑の保全、創出に向け、土地利用のあり方を見直すとともに、危機的な緑の現状を区民に訴えよ。学校での日の丸、君が代の強制は、現場の混乱を招くだけでなく、国民の教育権をも侵害するものだ。新学習指導要領の撤回を国に強く求めよ。子どもたちの健やかな成長を促すため、教職員や父母、地域と連携した教育行政の推進に一層努めよ。

高齢化や国際化など社会情勢の変化に的確に対応し、区民福祉の向上に努めることが重要だ。施策の展開にあたっては、行政の役割を明確にし、事務事業を見直すなど効率的な区政運営に努めよ。

地域行政の推進では、地域の核となる出張所機能の拡充が欠かせない。区民サービスの向上をめざし、権限を大幅に委譲するとともに、積極的に予算を配分せよ。職員の適切な配置に努めよ。

区政運営を担う職員の資質向上にむけた取り組みが重要だ。職員の意欲を高めるため、信賞必罰を徹底せよ。中堅職員への研修を充実し、職場の活性化を図れ。区独自の人事委員会の発足にも取り組め。

電算機のオンライン化が急速に進むなか、区民のプライバシーを守るため、個人情報保護制度の創設を急げ。



活力ある都市づくりを推進していくには産業の振興が重要だ。地域に根差した中小商工業の活性化に向け、積極的な施策を展開せよ。

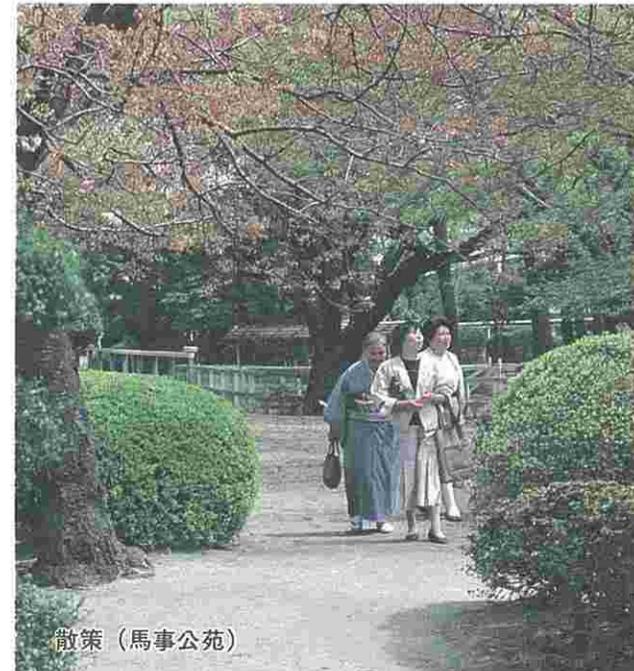
深刻化する環境問題に、総合的な観点から取り組んでいくことが重要だ。資源を有効に活用するため、リサイクルシステムの確立を急げ。都市に潤いを与える緑の保全や創出に力を注げ。公共施設の緑化や農地の保全にも努めよ。河川の浄化には、家庭から汚濁物を流さないことが大切だ。油の流出防止や合成洗剤の使用自粛などを積極的にPRせよ。地下水の涵養に向け、住宅や公共施設への雨水浸透設備の設置拡大を図れ。ソーラーシステムの導入も進めよ。



良好な都市環境の保全に強力に取り組め

—生活クラブ—
(賛成意見)

深刻化する環境問題に、総合的な観点から取り組んでいくことが重要だ。資源を有効に活用するため、リサイクルシステムの確立を急げ。都市に潤いを与える緑の保全や創出に力を注げ。公共施設の緑化や農地の保全にも努めよ。河川の浄化には、家庭から汚濁物を流さないことが大切だ。油の流出防止や合成洗剤の使用自粛などを積極的にPRせよ。地下水の涵養に向け、住宅や公共施設への雨水浸透設備の設置拡大を図れ。ソーラーシステムの導入も進めよ。



散策 (馬事公苑)

実現性のある効果的な予算を編成せよ

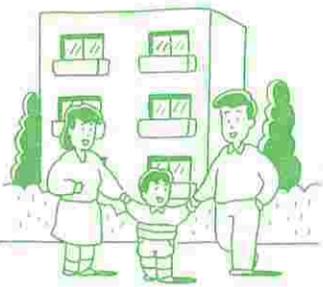
—世田谷行革110番—
(反対意見)

区政運営にあたっては、区が果たすべき役割を認識し、明確な政策に基づいて、事業を完結させていかなければならない。これまでの計画事業のなかで進んだものは、好調な財政収入に支えられたものだけであり、数多くの事業が積み残されている。来

年度予算は幅広く配分され、一見、見栄えの良い編成となっているが、実現の見通しがない事業まで予算化されているのは問題だ。経済情勢の先行きに陰りが見えるなか、計画実現への対応が見られない予算には反対する。



初日の本会議で、5人の議員がそれぞれの会派を代表して質問を行いました。その要旨をお伝えします。

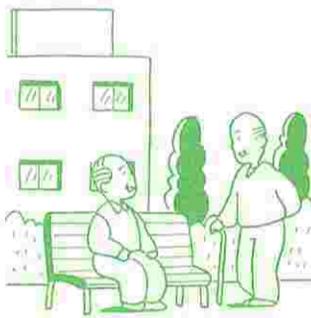


都市基盤の整備に努め 安全で快適な まちづくりを推進せよ

自由民主党

質問 住宅条例がめざす住宅と住環境の整備に向け、計画的な財政運営のもと、実効ある施策を展開することが重要だ。住宅の供給を促すよう、都市基盤の整備に全力を注ぎ、限られた土地を有効に活用し、まちづくり事業を推進するため、用途規制を緩和せよ。災害時の要員確保に備え、職員の住宅対策にも取り組み。
区長 助役 都市整備部長 住宅整備方針 を定め、地区計画などの各種まちづくり事業と連携し、住宅供給を進めていく。職員住宅も増やしたい。
質問 安全で快適な都市の実現には、道路整備事業の促進が急務の課題だ。道路の上に建築物を認めようとする立体道路制度など、時代に見合った新たな手法の活用を積極的に取り組め。道路用地の取得に向けた予算を増額せよ。
区長 道路整備部長 道路整備方針に基づ

き、計画的に事業を展開していきたい。都府県に協力していく。財源確保に努める。
質問 高齢化に伴う福祉ニーズの増大に対応し、家庭や地域と一体となった介護体制の確立が必要だ。互助意識の啓発や介護協会の育成、サービス情報の提供を行うなど、ふれあい公社事業を拡充せよ。民間団体との連携も図れ。地域行政制度の発足にあわせ、地域特性に応じたきめ細かな施策を推進せよ。区立特養ホームの建設を急げ。
助役 高齢化対策室長 啓発活動に努める。介護研修を充実していく。民間との連携は、検討してみたい。地域の施設整備を計画的に進めていく。構想の具体化に着手する。

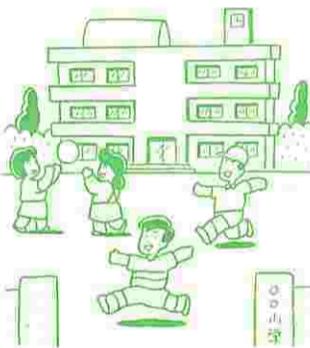


社会情勢の変化に 的確に対応した 弾力的な区政の展開を

公明党

質問 地価高騰による人口流出など、社会情勢の変化に対応した弾力的な区政の展開が重要だ。適切な施策の展開に努めるとともに、基本計画の実現に万全を期せよ。
区長 新時代にふさわしい都市を築くため、新たな目標を定め、施策を推進していく。
質問 高齢者福祉施策の拡充が課題だ。緊急通報システムの利用者拡大やアパート幹線事業の充実を努めよ。区民施設を併設した区立特別養護老人ホームの建設を急げ。また、ふれあい公社事業の発展に向け、協力の養成や各地域への分室の設置、受付時間の延長に取り組め。持ち家高齢者の協力を得て、「ニ老人ホーム」の設置を考えよ。
区長 助役 高齢化対策室長 増設に努める。今後も宅協会などと協議していく。具体的計画に着手したい。介護などの研修体系を整備していきたい。事業の執行体制や資産活用策を検討していく。
質問 区民が安心して住み続けられる住宅行政の展開が急務だ。区営住宅の建設に努めよ。都営住宅などの誘致や民間住宅の借り上げ拡大を図れ。また、住宅整備基金を

増額するとともに、区内組織を強化せよ。
助役 住宅整備方針を定め、取り組んでいきたい。公共住宅の誘致を進めたい。財源確保に努める。段階的に充実していく。
質問 千歳清掃工場の建て替え計画をふまえて、都と協力して周辺地区を区民健康ゾーンとして整備せよ。区立温水プールが拠点施設となるよう複合施設に改築せよ。
区長 地域にふさわしい施設を検討し、都府県の計画に反映させたい。



積極的に区政を推進し 住民福祉の 一層の向上を図れ

日本社会党

質問 都の税収に大幅な伸びが期待できない情勢のなか、区財政への影響が懸念される。的確な財政見直しのもと、財源確保に努め、住民福祉の向上を図れ。
区長 都税収入の伸びは低いが、区の歳入総額は昨年度を上回る見込みであり、事業執行に影響はないと考えている。
質問 学校における児童生徒の安全を確保するため、老朽化した学校施設の見直しが必要だ。法定の使用年限に耐えるよう、改築には万全を期せよ。
助役 企画・建築部長 設備面の充実、修繕費、耐震性などの観点から総合的に検討していく。
質問 公共工事の入札で業者間の談合が社会問題となっている。公平かつ適正な入札が行われるよう、業者指導を徹底せよ。入札不調の解消にも努めよ。
助役 談合は絶対にあってはならないことであり、業界へ強く指導している。公共工事の重要性の理解、協力を要請していく。
質問 軟弱地盤での地下工事が、地盤沈下の原因と考えられる。区民の生活を守るため、建築確認にあたっては工事方法を特定するなど、対策を講じよ。
建築部長 地盤調査などに基づき、適切な工法を指導していく。

質問 高齢者が安心して暮らせる施策の推進が重要だ。家族の負担軽減を図るため、ホームヘルパー制度を拡充せよ。障害者福祉施策を積極的に展開せよ。
区長 助役 介護サービスの充実を努めたい。障害者施策を一層推進していく。

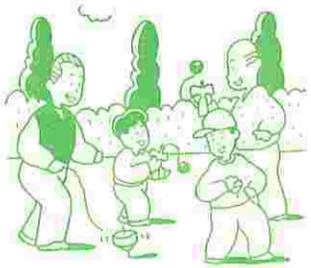


区民生活を守る 施策の展開に 全力をあげよ

日本共産党

質問 総選挙で示された消費税廃止や金権政治批判の国民の意思を、区長はどう受け止めているのか。
区長 国会で、国民が納得できる結論が出されることを望んでいる。
質問 地価高騰が区民生活に及ぼす影響は深刻だ。固定資産税の評価替えや農地の宅地並み課税の中止を強く求めるとともに、借地・借家法の改悪に反対せよ。住宅条例の基本理念に基づき、良質な低家賃の住宅の供給を進めよ。国公有地への公共住宅の建設、家賃補助制度の創設などに取り組み。
区長 助役 区民に過度の負担とならないよう要望したい。農地の保全や借家人の救済措置などを国に働きかけたい。住宅整備方針に基づき、具体化していく。公有地の活用や家賃補助は検討してみたい。
質問 国は、老人医療費を抑制するための診療制限をもうけている。高齢者が安心して治療を受けられるよう、対策を講じよ。また、公的福祉を基本とした在宅福祉の向上に全力で取り組めよ。
助役 高齢化対策室長 負担の軽減を図っていく。地域ぐるみの在宅支援体制の確立を急ぎたい。
質問 大気汚染など環境悪化を招く中央環状新宿線道路計画の中止を都に申し入れよ。
生活環境部長 今後も環境調査に努める。
質問 財政自主権の確立に向け、国の補助金カットや助成金対象事業の切り捨てに反対し、自治権拡充運動を積極的に展開せよ。

区長 助役 区民と協力し、特別区制度改革の早期実現に一層取り組んでいく。



高齢化社会に対応した 総合的な施策の 展開を図れ

民社党・無所属クラブ

質問 急速に進展する高齢化社会に対応し、幅広い視点からの施策を展開していくことが重要だ。将来を担う子どもたちが高齢化問題の重要性を理解できるよう、啓発事業を推進せよ。学校教育でのボランティア活動の促進に努めよ。青少年の健全育成に向け、教員の資質向上を図れ。また、高齢者が生きがいをもって生活できるよう、生涯

学習の推進に力を注げ。
区長 助役 教育長 社会奉仕の精神が養われるよう取り組んでいきたい。研修を充実させていく。学習の場と機会の確保に努めたい。
質問 ゴミ問題が深刻化するなか、各家庭と協力して環境問題に取り組むことが急務だ。区民の意識啓発に努めよ。良好な環境の形成に向け、環境管理計画の策定を急げ。
区長 生活環境部長 今後も啓発活動を進めていく。検討している。

質問 情報化社会に対応し、区政情報的確な提供や、区民からの迅速な情報収集の体制づくりにさらに努めよ。CATVなどのニューメディアを積極的に導入せよ。
企画部長 新たな情報システムのあり方を検討していく。効果的な手段を調査・研究していく。

質問 都営住宅の区への移管を円滑に進め、将来の管理戸数の増大に対応できるよう、組織体制を強化せよ。予想される家賃の滞りなどの問題にはどう対応していくのか。
助役 建築部長 必要に応じ、組織の充実を図っていきたい。適正な管理運営に努めていく。



春風吹いて



一般質問

2日目の本会議では、9人の議員が区政をめぐる諸課題について質問を行いました。領域ごとにとまとめ、その要旨をお伝えします。



深刻なゴミ問題への積極的な対応を

民社・無ワ 深刻化するゴミ問題に取り組みむことが急務だ。ゴミの資源化を図るため、区民と協力したリサイクル事業を積極的に推進せよ。家庭ゴミの減量に向け、啓発活動に力を注げ。また、庁内の組織体制を一層強化せよ。

助役 資源再利用システムの確立に努める。多様な手法により、区民の協力を求めている。体制を整備していきたい。

自民 ゴミ処理問題が深刻となるなか、増え続けるゴミの減量と再利用を進めることが重要だ。区民の意識啓発や家庭、地域と協力した、ゴミの分別と減量に強力に取り組め。リサイクル活動の促進に向け、モデル地区の指定も検討せよ。再利用問題を担当する総合窓口を設置せよ。回収業者の育成に努めるとともに、製造業者へも協力を要請せよ。

産業振興対策室長 都と連携し、資源の大切さや分別収集のPRを強化していく。モデル地区の設定を考えると、リサイクルを推進していきたい。庁内体制を整備していく。回収業者との連携を図ってほしい。メーカーの理解を求めていく。

行革110番 予算は、区民が納得できるよう、執行されなくてはならない。63年度には、会議費という名目で1億3千万円余が支出されているが、具体的な内訳を明らかにせよ。

企画部長 社会的に許容される範囲内での支出だ。今後とも区民の信頼に応えるよう、予算執行を厳しく管理していく。

自民 公共用地の取得が困難な状況をふまえ、既存施設の有効活用を積極的に取り組め。乳幼児の減少に伴い定員割れした保育園に、区民要望の強い高齢者施設を併設するなど、施設の複合化を進めよ。

助役 多くの区民が快適に利用できる複合施設の実現に努めていく。

行革110番 区政情報を知ることが、区民の当然の権利だ。情報公開制度が十分機能するよう、文書の管理体制を改善せよ。行政改革を推進し、古い行政体質を改めていくことを強く要望する。

総務部長 今後とも、制度の円滑な運用と発展に努めていく。



緑地空間を創出する都市農業を守れ

自民 農地への宅地並み課税などの動きがあるなか、都市の貴重な緑地空間である農地の保全は急務だ。無秩序な開発によって、潤いのある環境が損なわれることのないよう、対策を講じよ。計画的にまちづくりを進めるため、都市基盤の整備に努めよ。用途規制の緩和も図れ。

区長 助役 税制上の優遇措置の継続を国や都へ強く働きかけていく。多様な手法により、基盤整備と宅地開発の整合のとれたまちづくりに努める。

共産 国は、農地への宅地並み課税をもくろむなど、都市農業に深刻な打撃を与えようとしている。潤いのある緑地空間を確保し、新鮮な野菜を供給する区内農業を守るため、登録農地制度などの活用を図れ。営農関係団体との連携を強化するため、担当



共産 地域に根差した保健衛生事業の推進が重要だ。住民サービスの向上をめざし、烏山保健相談所の保健所への格上げに取り



保健衛生行政の一層の推進を

助役 地域の防災活動に指導者として参加してもらおうなど、協力を求めていきたい。

自民 消防団経験者の豊かな知識を災害時の救援活動に生かせるよう、組織づくりを検討せよ。

公明 移転が予定される松原5丁目の消防署出張所の跡地には、地域要望の強い地区会館を建設せよ。

産業振興対策室長 都や農協、農業経営者などと協力しながら農業振興を図ってきたい。区内産業の全体を考慮しながら、組織のあり方も考えてみたい。



社会教育や地域のまちづくりなどを通じ、区民の理解促進に一層努めよ。区の付属機関への女性の登用を拡大せよ。

助役 教育長 生活環境部長 高齢化対策室長 話し合える機会を持ちたい。男女が共に参加できる場の拡大に努め、理解を求めていく。今後も積極的な登用を図ってほしい。

公明 子どもを産み育てやすい環境づくりが重要だ。区民要望の強い低年齢児保育を充実せよ。

助役 婦人児童部長 記念事業を開催するなど、理解を促していく。検討してみたい。



住宅条例に基づいた具体的な施策の展開を

社会 住宅条例に定める居住水準や適正な家賃の住宅が供給できるよう、具体的施策を展開せよ。住宅困窮者向けの公共住宅の建設に努めよ。まちづくり事業との整合を図るとともに、民間による無秩序な開発への指導、規制にも取り組め。条例の理念を積極的にPRし、広く区民や事業者に協力を求めよ。

助役 住宅整備方針を定め、住宅や住環境の向上をめざした多様な事業を推進していく。都市整備方針との連携を図っていく。指導要綱を見直したい。啓発に努める。

自民 遅れている道路整備を進めるうえで、小田急線の踏切は南北交通を遮断し、大きな障害となっている。立体化の早期実現を都へ働きかけよ。

助役 連続立体交差の事業化に向け、関係機関に強く要請していく。

社会 道路の陥没事故を未然に防ぐため、埋設物の調査、点検を行うとともに、地下空洞の発見に努めよ。道路工事後の安全確保に万全を期せよ。

土木部長 今後も危険箇所の発見に努めていく。探査機の早期開発を望んでいる。業者指導を強め、通行の安全を図っていく。

行革110番 土地情報を積極的に収集し、公共用地の確保に努めよ。長期的展望のもと、計画的な施設建設を行い、用地の適正な利用を図れ。

企画部長 区有地全体の有効活用計画を検討している。事業の着手までは、駐車場などとして一時利用する方針を定めている。

社会 乱開発から住民の生活環境を守るため、小規模なワンルームマンションの建設を規制せよ。最低床面積や駐車場設置義務の拡大にも取り組め。

助役 住宅条例の施行をふまえ、指導要綱の対象となる建築規模や駐車施設の基準を見直していきたい。

社会 路上駐車を認めるパーキングメーターの設置は、防災上の視点から問題がある。改善に努めよ。

土木部長 警察とも協力し、交通ルールの徹底を図ってほしい。

区民要望にこたえ 体育施設を充実せよ



区民要望にこたえ 体育施設を充実せよ

公明 区民の健康増進や憩いの場として、総合運動場が果たす役割は大きい。区民のニーズに応え、より利用しやすい施設となるよう、総合的な改修計画を策定せよ。体育館の改築や温水プールの設置に積極的に取り組め。建設資金の確保に努めよ。

教育長 構想づくりのための調査を行った。基金の設置を検討したい。

社会 登校拒否の児童生徒には適切な指導が必要だ。通学を促すための学級を設けるなど対策を講じよ。成績の相対評価の弊害をなくすよう、個人の到達度などを基本とする新たな評価方式を検討せよ。

教育長 関係機関との連携を図りながら、豊かな人間関係づくりに努めていく。教育評価のあり方を研究していきたい。

公明 高齢者が健康で生きがいをもって暮らせるよう、釣り公園の設置やスポーツ施設の借り上げなどに取り組め。高齢者の発想を取り入れる提案箱を設けてほしい。

高齢化対策室長 スポーツ施設のあり方を検討したい。提案箱は研究してみたい。

次回の区議会定例会は 6月11日～18日の間 開かれる予定です

請願

皆さんから出された請願の審議経過などをお知らせします。

審議が終了したもの

採択 3件

- ◇長期営農継続農地制度及び相続税納税猶予制度等に関する請願
- ―「願意に沿うよう努力する」との意見が付けられ、関係機関に別掲の要望書を提出した。
- ◇駒形小学校学区内に児童館及び児童クラブの新設を求める請願
- ◇仮称第2生活実習所の設置に関する請願(改巻2丁目1)

取下承認 20件

- ◇だれもが安心して住める世田谷区を目指す施策の実現を求める請願
- ◇だれもが安心して住める世田谷区を目指す施策の実現を求める請願
- ◇だれもが安心して住める世田谷区を目指す施策の実現を求める請願
- ◇だれもが安心して住める世田谷区を目指す施策の実現を求める請願
- ◇用途地域の変更に関する請願(祖師谷)

- ◇千歳台、上祖師谷地域
- ◇用途地域の変更に関する請願(船橋1、3丁目地域)
- ◇用途地域の変更に関する陳情(粕谷4丁目地区)
- ◇用途地域の変更に関する請願(北沢2丁目1～3)
- ◇土地の有効利用に関する請願(船橋工業地域)
- ◇用途地域の変更に関する請願(成城5丁目地区)
- ◇用途地域の変更に関する請願(南鳥山5丁目地区)
- ◇用途地域の変更に関する請願(若林地域)
- ◇用途地域の変更に関する請願(成城2丁目地区)
- ◇用途地域の変更に関する請願(奥沢3丁目35)
- ◇用途地域の現状維持に関する請願(船橋1、3丁目地域)
- ◇用途地域の変更に関する請願(下北沢駅周辺地域)
- ◇用途地域の変更に関する請願(北沢2、3丁目地域)
- ◇用途地域の変更に関する請願(赤堤1、3丁目地域)
- ◇用途地域の変更に関する請願(北鳥山5、9丁目地域)
- ◇用途地域の変更に関する請願(北鳥山1丁目地区)

- ◇用途地域の変更に関する請願(給田1、5丁目地域)
- ◇新たに付託されたもの
- 福祉保健委員会へ付託 1件
- 区立特別養護老人ホーム早期建設等に関する請願
- 都市整備委員会へ付託 9件
- 都市計画道路補助第9号線街路拡張反対に関する陳情
- ワンルームマンション建築等に関する請願(奥沢2丁目46)
- 東急Mビル設計変更に関する請願(用賀駅周辺地区地区計画)
- ワンルームマンション建築反対に関する請願(野毛2丁目26)
- ワンルームマンション建築反対に関する請願(千歳台4丁目26)
- 建築行政に係る監査機構の設立を要求する請願
- エスカイア若林建設反対に関する陳情(若林5丁目33)
- 仮称鈴木マンションの建設に関する陳情(用賀3丁目10)
- 三軒茶屋再開発計画の中の東急世田谷線三軒茶屋駅の移動についての陳情
- 文教委員会へ付託 2件
- 区立中学校に通級制の補助学級の設置を求める陳情
- 区立図書館職員の定員に関する陳情

意見書・要望書

世田谷区議会は、次の意見書・要望書を関係機関あてに提出しました。

固定資産税等の負担軽減に関する意見書

近年、異常なまでに高騰した都内の地価は、沈静化したとはいえ高値安定の状況にあります。

このような中で、来年、固定資産の評価替えが予定されていますが、こうした土地価格がそのまま評価額に反映されると、固定資産税及び都市計画税の大幅な上昇をもたらす、区民の負担を著しく増大させるとともに、地代・家賃等の値上げにも波及し、区民生活全般に大きな影響を与えることは必至であります。

また、この地価高騰により相続税の負担も急激に増大し、納税のために長年住みなれた土地をやむなく、売却せざるを得ないという事態も生じています。

よって、来年度実施予定の固定資産の評価替えにあたっては、次のことを強く要望いたします。

- 一、土地価格の高騰が、そのまま一般住民の固定資産税・都市計画税の税額に反映しないよう適切な措置を講ずること。
- 二、地価抑制のための対策を講ずること。
- 三、相続税の負担を軽減するため、現行相続税制の抜本的な見直しを図ること。
- 四、地方自治法第99条第2項の規定に基づき、意見書を提出いたします。

長期営農継続農地制度及び相続税納税猶予制度の存続並びに都市農業施策の実施に関する要望書

地価高騰による大都市圏の土地問題が深刻化する中で、宅地供給を促進するため、長期営農継続農地制度及び相続税納税猶予制度の見直しを検討されている。

農地に対する宅地並み課税や相続税納税猶予制度の廃止は、農地の切り売りにつながり、無秩序な虫食い開発を引き起こし、当区のまちづくりにとって重大な悪影響を与える恐れがある。

また、都市における農地は、新鮮な農作物の供給、緑地空間の確保、防災時の避難場所などの役割にとどまらず、調いのある生活環境の確保にとって欠かせないものである。

特別区制度改革の早期実現をめざして

世田谷区を含む23区は、区民に一番身近な行政体でありながら、特別区公共団体とされ、憲法上の地方公共団体とは認められていません。

このような普通地方公共団体が持っている権能が、様々な形で制限されているのです。たとえば、清掃事業やまちづくり、教育事務などの権限が制限されています。

そこで、住民生活に身近な仕事は、住民に身近な自治体の手で進めていけるよう、自治権の拡充を国に要望しています。

特別区制度改革の早期実現をめざして

世田谷区を含む23区は、区民に一番身近な行政体でありながら、特別区公共団体とされ、憲法上の地方公共団体とは認められていません。

このような普通地方公共団体が持っている権能が、様々な形で制限されているのです。たとえば、清掃事業やまちづくり、教育事務などの権限が制限されています。

そこで、住民生活に身近な仕事は、住民に身近な自治体の手で進めていけるよう、自治権の拡充を国に要望しています。

直弼公の墓守り

謙道和尚の一喝

文・桜井正信 絵・柳原雅子

「また雪か……。わしは雪は嫌いじゃ、世田谷の豪徳寺にある井伊家の墓前の、小さな庵で暮らしている謙道和尚は、空を眺めながらしみじみとつぶやきました。

和尚さんはここにきて、もうかれこれ3年にもなるのですが、1日たりとも墓所から離れようとはしませんでした。それもそのはずです。和尚さんは、もと近江の彦根藩井伊家の家臣でした。主君の直弼公が雪の桜田門で水戸の浪士に討たれたのち、主君の開港政策は正しいと、すぐに武士をすて、墓守りとして暮らすことを決心したひとでした。

「もう誰もお殿様の墓参りに来ないわい。匪賊と汚名を着せられると、村の烏までも遠のくものだ」和尚さんは、いつもそんな独り言をいって、朝夕、直弼公の墓所を掃き清めていました。

ある日、雪かきをしていると、和尚さんと呼ぶ声がしました。振り向くと、経堂村の長島家の者が、子どもが熱を出したと相談にきたのです。

早速、薬箱を抱えて和尚さんが訪ねると、2人の幼子が枕を並べて熱にうなされていました。

和尚さんは脈を取り、薬を与えると、「わしはヤブ医者じゃ。本物を呼ぶよ」といううと手紙をしたため、江戸の医者へ届けさせました。



名医は和尚さんの息子だったので、を小さくし、土下座して和尚さんにわびました。

- 井伊直弼……江戸時代末期の幕府の大老
- 浪士……主家を離れた武士
- 近江……今の滋賀県
- 庵……粗末な小屋

編集後記

今回の区議会だよりは、第1回定例会での審議の様子を中心にお伝えしましたが、いかがだったでしょうか。7日間にわたって開催された予算特別委員会では、区民生活に密着した事柄について、活発な質疑、答弁が交わられました。

区議会についてのお問い合わせは、区議会事務局までお寄せください。